自己資本の構成に関する開示 (三菱東京UFJ銀行・連結)

目亡資本の構成に関する開示 (二菱東京UFJ銀行・連結) 						(単位:百万円、%)	
国際様 該当都		項目	平成29年9月末	経過措置による 不算入額	平成28年9月末	経過措置による 不算入額	
		Tier1 資本に係る基礎項目 (1)			, ,		
		普通株式に係る株主資本の額	9,355,868		9,070,132		
1a		うち、資本金及び資本剰余金の額	4,734,215		4,723,863		
2		うち、利益剰余金の額	4,771,335		4,446,673		
10		うち、自己株式の額(△)	_		-		
26	j	うち、社外流出予定額(△)	149,682		100,405		
		うち、上記以外に該当するものの額	=		=		
1b		普通株式に係る新株予約権の額	=		=		
3		その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	1,918,938	479,734	1,320,495	880,33	
5		普通株式等Tierl資本に係る調整後非支配株主持分の額 経過措置により普通株式等Tierl資本に係る基礎項目の額 に算入されるものの額の合計額	147,403 11,853		98,160 14,719		
		うち、非支配株主持分等に係る経過措置により算入される額	11,853		14,719		
6		普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額(イ)	11,434,064		10,503,507		
		Tierl 資本に係る調整項目 (2)	11,454,004		10,505,507		
8+		無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	570,114	142,528	417,277	278,18	
8		うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の	222,609	55,652	158,322	105,54	
9		額 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに 係るもの以外のものの額	347,505	86,876		172,63	
10)	「除るもの以外のものの領 繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	271	67	1.40	(
11		裸並祝金貨産(一時差異に除るものを除く。)の額 繰延ヘッジ損益の額	97,514	24,378		175,07	
12		一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を	97,514	24,318	202,018	175,0	
13		適格別ヨ金个足領 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	11,575	2,893	8,479	5,6	
14		証券化取引に行い増加した自己資本に相当りる額 負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	11,575	2,893	,	38	
15	,	退職給付に係る資産の額	206,545	51,636	80,887	53,9	
16		型職和りに味る質性の領 自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。) の額	200,545	51,030	- 80,887	53,9	
17	7	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	_	_	_		
18			_	_	_		
19+20		少数出資金融機関等の普通株式の額	=	=	=		
19+20		特定項目に係る十パーセント基準超過額 うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額			_		
20)	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものに限る。) に関連するものの額	=	=	-		
21	L	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に 関連するものの額	-	_	-		
22	2	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-		
23	3	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-		
24	1	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものに限る。) に関連するものの額	-	=	-		
25		うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に 関連するものの額	_	_	_		
27		その他Tier1 資本不足額	=		_		
28		普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	886,130		769,989		
		Tier1 資本					
29		普通株式等Tier1 資本の額((イ)ー(ロ))(ハ)	10,547,933		9,733,517		
の他'		資本に係る基礎項目 (3)					
L		その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	=		-		
Ļ		その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	=		_		
30	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	810,000		500,000		
		特別目的会社等の発行するその他Tierl 資本調達手段の 額	=		-		
34-	35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	39,688		28,661		
33+35		適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に 係る基礎項目の額に含まれる額	602,000		737,334		
33		うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	602,000		737,334		
35	5	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を 除く。)の発行する資本調達手段の額	_		-		
		経過措置によりその他Tierl資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	44,184		△ 42,234		
		うち、為替換算調整勘定の額	44,184		△ 42,234		
36	5	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,495,873		1,223,762		

自己資本の構成に関する開示 (三菱東京UFJ銀行・連結)

A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	情成に関する開示 (二変果尿UFJ銀仃・連結) 			(単位:自万円、%) T	
国際様式の 該当番号	項目	平成29年9月末	経過措置による 不算入額	平成28年9月末	経過措置による 不算入額
	資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	_	_
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	_	_	_	_
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	253	63	190	126
	経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	73,208		140,456	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものを除く。)のうち、のれんに係るものの額	46,126		85,899	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)のうち、のれんに係るもの以外のものの額	24,187		48,903	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当す る額	2,893		5,652	
42	Tier2 資本不足額	-		-	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額(ホ)	73,461		140,646	
その他Tier1					
44 Tier1 資本	その他Tier1 資本の額((ニ) - (ホ)) (へ)	1,422,411		1,083,115	
11er1 資本 45	Tier1 資本の額((ハ)+(へ))(ト)	11,970,344		10,816,633	
	係る基礎項目(4)	11,310,611		10,010,000	
11015 201 1	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-		_	
A.C.	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	=		=	
46	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,063,000		628,000	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	=		=	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	43,927		29,707	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基 礎項目の額に含まれる額	805,144		1,195,213	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	801,066		1,191,481	
49	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を 除く。)の発行する資本調達手段の額	4,077		3,731	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	329,230		380,555	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	141,618		135,465	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	187,611		245,090	
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	268,060		515,232	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	237,024		452,723	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	△ 54		△ 615	
	うち、土地再評価差額金の額	31,091		63,124	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,509,363		2,748,709	
Tier2 資本に 52	係る調整項目 「白コ児方Time」 次大調達チ門の類		Τ		Τ
53	自己保有Tier2 資本調達手段の額 意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手 段の額				
54	タ数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	_	_	_	_
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	8	2	_	_
	経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	9,535		19,648	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものを除く。)のうち、のれん相当差額に係るも のの額	9,525		19,648	
E7	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	9		10.040	
57 Tior2 迩木	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	9,543		19,648	
Tier2 資本 58	Tier2 資本の額((チ)ー(リ)) (ヌ)	2,499,819		2,729,060	
総自己資本		14 470 100		19 545 604	
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ))(ル)	14,470,163		13,545,694	

	情风に関する囲か(二変米ボUFJ或1)を和/				中世:日刀门、707
国際様式の 該当番号	項目	平成29年9月末	経過措置による 不算入額	平成28年9月末	経過措置による 不算入額
リスク・アセッ!					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の 合計額	114,563		178,160	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものを除く。) のうち、のれん、企業結合に係るも の以外の額	62,688		123,733	
	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の 額	67		99	
	うち、退職給付に係る資産の額	51,636		53,924	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段 の額	170		403	
60	リスク・アセットの額の合計額(ヲ)	91,318,630		83,596,934	
連結自己資本	k 比率				
61	連結普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	11.55%		11.64%	
62	連結Tier1 比率((ト)/(ヲ))	13.10%		12.93%	
63	連結総自己資本比率((ル)/(ヲ))	15.84%		16.20%	
調整項目に係	系る参考事項 (6)			•	
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	577,851		481,171	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	379,516		351,340	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	5,412		1,304	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項 目不算入額	45,454		19,604	
Tier2 資本に	係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項(7)				
76	一般貸倒引当金の額	141,618		135,465	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	236,505		220,901	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から 事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクス ポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が 零を下回る場合にあっては、零とする。)	187,611		245,090	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	322,113		329,913	
資本調達手具	投に係る経過措置に関する事項 (8)				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	778,825		934,590	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達 手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る 場合にあっては、零とする。)	=		_	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,129,821		1,355,785	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達 手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る 場合にあっては、零とする。)	-		_	